

謹賀新年



興南中学の生徒の皆さん、保護者の皆様、

新年あけましておめでとうございます!

今年もよろしくお祈りいたします。

皆様はどのような年末年始を過ごされたでしょうか。大掃除や親戚の方々への新年のご挨拶など、この時期は毎年忙しいですね。

しかし、大掃除やご挨拶をおろそかにせず、しっかり誠実に取り組むことでより一層気持ちよく、新年が迎えらるような気がしませんか?

年末年始の習慣は、日本古来から受け継がれる、心機一転し気合を入れ直すためのものなのです。学校内の清掃や挨拶も誠意をつくして取り組みましょう。

一年の計は元旦にあり! ということで、良き一年にするために、新学期も計画を立てつつ、コツコツ頑張ってください!



興南中学校のみなさん、新年あけましておめでとうございます。

2019年の幕開けの際、心機一転、目標を立てたでしょうか。普段から自分の身の回りの整理整頓を行っていれば、新学期が気持ちよく迎えられ、生活面や学習を慌てず実行へ移すことができると思います。

新しい年を迎え、目標と同時に「初夢」も気になりますね。初夢に出てくる縁起の良いものと言えば、「一富士、二鷹、三茄子」が良く知られています。「鷹」は『高い』、「茄子」は事を『成す』という縁起の良い言葉に引っ掛けていると言われています。

みなさんは、どのような「初夢」を見ましたか。縁起の良い夢をみることでいいでしょうか。「夢」という言葉には、様々な思いが詰まっていると思います。「初夢」や「将来の夢」、「夢をかなえる」、「夢を描く」、「夢を託す」などの慣用句がありますが、どれをとっても**未来につながる「架け橋」**のような意味があります。夢をかなえる秘訣は、「好奇心→自信→勇気→継続」と四つ言葉に集約されています。その四つの言葉は誰もが持っている**感性**です。その感性は、**日頃の生活習慣で培われていきます**。

2019年も学校生活において日頃の「**凡事徹底**」で五感を鍛え、「**当たり前**の**ことを当たり前**にできる生徒」であってほしいと願っています。そして、四つの感性を磨きあげ、「**自分の夢**」達成に一步、一步近づいていきましょう。保護者や先生方はみなさんの「**成長**」をいつも楽しみにしています。そして、いつも見守っています。

新年のごあいさつ 副校長 平良 俊先生より

新年あけましておめでとうございます。2019年(平成31年)“亥年”の幕開けです。きっと清々しく、気持ちも新たに希望に満ちた新年を迎えられたと思います。今年(5月1日から)は**新元号**が制定されます。どのような元号になるのかとても楽しみです。今回は、名護親方の“**琉球いろは歌**”の中から一首紹介したいと思います。

『**櫓舵**定めてど **船**も走らしゆる **寸分**はじらすな **肝**の手綱』

(読み: るかじさだみていどう ふにんはらしゆる すんぷはじらすな ちむめていじな)

簡単に訳しますと、“**櫓**(やぐら)と**舵**(かじ)とを定めて船は走らせる。**心**の手綱(たづな)は少しも外さないように”となります。船は櫓と舵の位置をしっかりと定め、進む方向を決めて走らせます。これと同じように、人が生きていくうえで大切なことは**心**の手綱です。もう少し分かり易く言いますと、**自分の人生の目標**や**とり着きたい目的地**を定めることが**大事**ですということになりますね。皆さんには『**成し遂げたい目標**』を明確に定めて、その**大きな目標**を実現するために日常生活で**小さな目標**を立てて一つひとつ取り組んで頂きたいと思っています。**今年も一緒に頑張**りましょう!

皆のまとめ役、三学期の新会長・副会長! よろしく!

始業式

「今年はイノシシのように、
目標へ一直線!」

生徒会長・小波津清颯君

生徒会長らしい立派な挨拶でした!
活躍を期待しています!

新学期

